



## ギリシアRGCCがん遺伝子検査ラボ ニュースレター

【臨床決定にひどく影響するので、疾患の進行ステージでは、CTCsの不均質さも考慮に入れなければなりません。】

Oncotarget. 2016

### Evaluation and consequences of heterogeneity in the circulating tumor cell compartment.

(循環腫瘍細胞分画の不均質性による影響とその評価)

Brouwer A, De Laere B, Peeters D, Peeters M, Salgado R, Dirix L, Van Laere S.

#### 論文要旨

癌に関する分子生物学の理解の増加と、癌を発達させる特定の異常を識別することによって、様々な標的薬が発達した。これらの薬剤に関する治療決定は、しばしば原発腫瘍の単発の生検によってガイドされている。しかし、腫瘍が著しい不均質性を示しており、選択的な圧力の結果時間と共に変化することはよく知られている。循環腫瘍細胞(CTCs)は、腫瘍の様々な部位からはがれ落ちているので、患者の全体としての腫瘍負荷の分子生物学的な情勢を反映していると思われる。また、最小侵襲液体生検によって、治療圧力がかかっている時のクローナルな進化のモニタリングと、リアルタイムでの疾患の進行のモニタリングが容易になる。CTCs同士の不均質性に関するより多くの情報が入手可能になってきているにもかかわらず、これらの研究間の比較が必要である。このレビューでは、CTC分画に見出される遺伝的と転写上の不均質性に焦点を当て、臨床上の意志決定のための意義を論じる。

各位

R.G.C.C. 社ニュースレターのアブストラクトの訳を配信致しました。  
原文をご希望の際はお申し付けください。

会員向けの無料配信がございます。

<https://www.rgcc-group.com/index.php?page=newsletter>

にてお名前とEmailアドレスを入力の上、ぜひご登録をお願い致します。

ここに登録頂きますと、以下の情報が配信されます。

- ・ R.G.C.C.社ラボとコンタクトを持つ世界中の医師からの質問とそれへの返答内容。
- ・ 世界中のがんの専門医から寄せられる論文、治療の手法、意見、アイデア、CTCにかかわる世界の学会情報などの共有。
- ・ R.G.C.C.社ラボにおけるCTC、CSC、天然成分由来の抗がん治療製剤開発などにかかわる最新情報の配信。
- ・ CTC、CSCに基づき治療された患者群のフォローアップ統計の推進(これは再検査の際に提出される患者フォローアップシートへの記入がもととなりますので、ぜひご協力のほどお願い申し上げます)。

以上ですがぜひ、このサークルを広め役に立つ情報の共有を推進したくご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社デトックス